

太陽の鐘で年越し鐘つきを開催します

本市の今後のまちづくりに向けて、官民連携によって策定した前橋ビジョン「めぶく。」。これを体現し、本市の芽吹きシンボルとなるよう、日本通運株式会社と市内有志企業家等で構成する太陽の会からの寄付を受け、今年3月31日に設置された芸術家・岡本太郎氏による「太陽の鐘」で、年越しの鐘つきを行います。

1 目的・意義

「太陽の鐘」を広く市内外にPRするとともに、より多くの市民に親しみや愛着を持ってもらうために、市民参加による鐘つきを行います。

平成最後の年越しを新たな芽吹きの契機と捉えるとともに、この機会を皮切りに、年越し鐘つきを本市の新たな風物詩とすることを目指します。



2 日時・場所など

- (1) 日 時 12月31日(月) 午後11時30分～
来年1月1日(火) 午前0時30分
- (2) 場 所 太陽の鐘設置場所周辺(千代田町五丁目)
※広瀬川河畔緑地帯(諏訪橋下流右岸)
- (3) 対 象 どなたでも(当日参加可能、事前申込者を優先)
- (4) 参加費 無料
- (5) 申し込み 12月26日(水)までに、未来の芽創造課へ電話(027-898-6513)で

3 特記事項

- (1) 鐘つきの回数は設定せず、時間内で実施可能な回数を行います。1回あたりの所要時間2分で、1時間で30回の実施を想定しています。
- (2) 1回当たりの参加人数は、6～8人を想定しています。



担 当 未来の芽創造課 渉外係
電 話 027-898-6513
内 線 3513